



みやざき



ほんとうは、すぐそこまできています

校長 松澤ゆかり

春のあたたかさを感じる季節となりました。木々の葉の緑も美しく輝き、太陽の光もまぶしく感じます。残念ながら外に出て思い切り、という訳にはいきませんが、窓から吹き込む風に触れることで、日本の四季のすばらしさを再確認しています。そんな中、緊急事態宣言の継続と共に、学校休業が延び、学校再開が延期になりました。子どもたちの健康を守る事、大きくは命を守る事ととらえ、この与えられた一か月を今までのように、いや今以上に大切な一か月という思いをもちながら過ごしていかなければと思っています。そして子ども達がこの宮崎小学校という学び舎に戻ってきた時に、毎日を笑顔で、そして元気に過ごせるように、しっかりとした環境づくりをしていきたいと思っています。

この緊急事態宣言の中、やはり報道番組を多く見るがありました。ゴールデンウィークということで、様々な観光地や街の様子、電車の駅、空の便、飛行場の様子等、昨年度の様子と比較しながら様子を伝える映像を多く目にしました。そんな映像をみながら「日本全国、みんながんばっているんだな。すごいな。」と私は心からそう思いました。日本の人口約1億2600万人の人々が、それぞれの思いで、またそれぞれの考えできちんと状況を把握し、行動をする姿が私には光って見えました。みんな必死に我慢して、新型コロナウイルスと戦っている。がんばっている。「日本」という大きなチーム力を感じています。皆で支え合い、助け合い。そんな姿に、私は力をもらった気がしました。

宮崎地域の皆様にも沢山助けいただき、そして支えていただいています。地域の掲示板に、子どもたちへの呼びかけの手紙を掲示させていただきました。快く引き受けて下さってありがとうございます。子どもたちの公園での遊び方が密になっていて、心配です。大丈夫ですか？と伝えてきて下さる方々。子どもたちの事をいつも考えて下さり、感謝しています。

「先生たち、大変ですね。がんばって下さい。」と学校に来校された保護者の方々にも沢山声をかけていただきました。その優しい言葉に、涙が出そうになりました。子どもたちのため、頑張っている教職員のためにと、マスクを届けて下さった方々もいました。感謝の気持ちしかありません。本当にありがとうございます。まだまだ私たち教職員は、がんばれます。

こんな社会状況の中、悲しい出来事もたくさんありましたが、こうやって人の優しさにふれたり、自分たちのがんばりを再認識して、人の強さを感じたりできた事は、これから進む人生において大きくプラスになるのではないかと考えるようになりました。きっと、これらの人間のもつ強さや優しさは、必ず子どもたちにも伝わり、未来へ指し示す指標になっていると思います。保護者の皆様、地域の皆様、そして日本全国の皆様と、あともう少し我慢して、一緒に支え合い、助け合う生活を続けていきたいと思っています。これからも子どもたちのために、温かいご支援の程どうぞ宜しくお願い致します。

ほんとうは、すぐそこまできています！



文部科学省から、マスクが届きました。子どもたちに外出時に必ず着用するようにお伝え下さい。子どもたちが、私は一番がんばっていると思っています。この子どもたちを必ず守りたい！そう思っています。追加の一枚がまた届くようです。届きましたら、学校再開後、お渡し致します。